

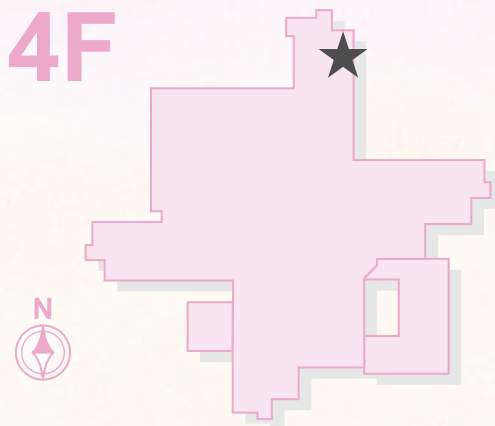
# こころ

心



ホープさんと妖精たち

# 表紙写真について



## ホープさんと妖精たち

作家：小笠原まき（高知県出身 イラストレーター）

4階 すこやかフロア（小児科）には大きなホープさんと妖精たちが住んでいます。  
ホープさんや妖精さん、道具、足跡などがフロアのあちこちに点在しています。



## 大きなホープさんのおはなし

おはなし：小笠原まき

むかし、池のほとりにたいへん大きなポンカンの木がはえていました。その木はご神木として人々に大切にされていました。大きな木はずいぶん長くそこに立っていたので、自分が動けないことを、とてももどかしく思っていました。木のまわりで遊んでいる子どもたちをながめながら、ころんだ子をだきおこしてあげたい…泣いている子の涙をふいてあげたい…と思っていました。



ある日の夕ぐれ、いつもいもうととけんかばかりしている男の子が一人でやってきました。男の子はいきなり大きな木にだきついて、「よいしょ、よいしょ」とのぼりはじめました。大きな木は〈あぶない！あぶないからおりて！〉と心の中でさげびました。男の子は一番ひくい枝になった大きなポンカンの実をもごうと、木にしがいみついたまま手をのびしました。〈あっ、あぶない！〉と大きな木が思ったとたん、男の子は地面へとすべりおちてしまいました。男の子はひざをすりむいたものの、すぐおきあがって大きな木にのぼりはじめました。こうやって、何度ものぼってはすべりおちてをくりかえしているうちに、あたりはすっかり暗くなってしまいました。そのあいだ、木はただもどかしく見ているだけでした。グスン、グスン、ウーン！とうとう男の子は泣き出してしまいました。「いもうとが…病気だからかみさまの実をたべさせたいんだ…。そうしたら…きっとずっとよくなるのに。」すりきずだらけの男の子はそう言って、泣きながら帰っていきました。



大きな木は男の子を見おくりながら、かなしくてかなしくてたまりませんでした。そして、〈ああ…かみさま、私にあの子をだきおこすうでをください。私をどうか子どもたちのために生きる人にしてください〉といのりしました。



すると、とつぜんあたりが昼間のようにパーッと明るくなり、空から天使がまいおりてきました。「大きな木よ、あなたにはまだご神木としてのやくめがあります。ですが、あなたのやさしいのりは天にとどきました。一日のうち3時間だけ人のすがたにしてあげましょう…。」  
そういつて天使が手をひとふりすると、木は大きな大きなおばあさんにかわりました。そして一冊の本と羽のはえたえんぴつをおばあさんに手わたしました。「この本にはまだ何も書かれていません。ここにはあなたが地上でかなえたい夢を自由に書くことができます。そしてこのえんぴつはその夢を描く時におつかいなさい。あなたが子どもたちのために夢を描く時、あなたのエプロンのポケットの中にカギがあらわれます。そのカギを使えば夢を現実にする事ができるでしょう。」  
天使はそういいおわると、スッとすがたをけしました。



あたりにはふたたび夜がやってきました。  
池のほとりにたたずんでいた大きなおばあさんは、ハッとして月あかりをたよりに本をめくりました。表紙にはホープ（希望）と書かれていました。  
そしてページをめくり、まずさいしょにポンカンの実を描き、一病気がよくなるくすり一と書きそえました。  
書き終わるとすぐに、チャリリッとポケットがおもくなりました。  
ポケットに手を入れると、ポンカン型のカギが入っていました。  
…どうやってつかうの？…とっていると、おばあさんの描いたポンカンの絵の横にカギ穴がうきあがってきました。  
カギをカギ穴にさしこむと、なんと絵の中からムクムクとポンカンの実があらわれました。  
おばあさんはその実をにぎると、いそいであのすりきすだらけの男の子の家へむかおうとしました。  
…でも…こんな大きな体ではみんなをびっくりさせてしまう…。  
そう思ったおばあさんは、また本のページをめくり、今度はちいさな人型を描いて、一私のお手伝いをしてポンカンの実をはこんでくれる妖精一と書きました。  
ポケットに手を入れると、小さな人型のカギが入っていました。  
いそいでカギをさしこむと、小さな妖精がでてきてすぐにポンカンの実をころがしながら、男の子の家の前まで運んでくれました。  
そしてのこりの時間をつかって、いっしょにはたらいてくれる妖精たちをつぎつぎに描いていきました。  
3時間がたつと、おばあさんはまた、大きなポンカンの木にもどっていました。



それからおばあさんはホープと名のり、毎日3時間だけ人のすがたになって、妖精たちといっしょに、子どもたちのためにはたらくようになりました。  
その後、池のあった場所に大きな病院がたてられ、ホープさんと妖精たちは病気の子どもたちに夢をとどけるために、病院にすむようになりました。  
その病院が高知医療センターです。  
今もみんなのためにホープさんは本を作りつづけ、妖精たちはたのしくはたらいています。  
ほら、耳をすましてみてください。  
妖精さんたちが歩く足音がきこえてきませんか？

人はみんな、まっ白な本をむねのおくに持ってうまれてきます。  
希望を持って夢を描くために…  
しあわせな夢をかなえるために…。





## ～研修医キャンプ～

研修医 服部 道成

2015年8月22日から23日にかけて、当院研修医のほとんどが参加して毎年恒例の研修医キャンプが行われました。研修医キャンプとは、親睦を深め日常業務をより円滑に遂行するために、病院の外で研修医だけが集まり1泊2日でレクリエーションを行うものです。毎年2年目の研修医主導で企画立案が行われ、8月のどこかの週末に実施されることが多いようです。

当日は朝11時頃に出発し、仁淀川でラフティングなどの川遊びをしたあとバーベキュー(図1)を楽しみ、桑田山温泉で汗を流しました。旅館は沢沿いに作られ、歴史を感じるよく手入れされた建物で心が癒やされました。温泉は透明でとろっとした泉質で、肩まで浸かれば心まで温まるようでした。見渡せば雄大な渓谷の風景、見上げれば満天の星空と、まさに日頃の疲れが汗と一緒に流れて行きました。寝る前には情報交換会が開かれ、日頃の研修での疑問や気付きを互いに報告し合い共有しました。これからの研修をより有意義なものにできるようにじっくりと話し合いました。宿舎には畳の大部屋を用意していただきましたので、修学旅行や部活の合宿を思い出し、懐かしい気持ちに浸りながら、ゆっくりと眠ることができました。

翌日は快晴で、朝の清々しい空気を胸いっぱい吸い込みながら起床しました。宿に用意していただいた、ふっくらご飯に鱈の干物や玉子焼き、明太

子などなどといった定番の朝食をいただきました。その後、吾川スカイパークに移動しました。そこでパラグライダーを体験する計画でしたが、台風が接近しているため風向きが整わず残念ながら中止となりました(図2)。スカイパークのインストラクターの皆さまには、炎天下の中、屋外で一緒に風待ちをしていただき大変感謝しております。また機会があればぜひ飛んでみたいと思っています。

後ろ髪を引かれながらスカイパークを後にし、中津溪谷に移動しました。お昼になったのでレストランに入り、皆それぞれ好きな物をお腹いっぱい食べました。私はシェフおすすめのお弁当(図3)をいただきました。満腹ではありますがデザートは別腹、ということで帰り道に池川のカフェに立ち寄りました。地元仁淀で採れた茶葉をふんだんに使った美味しいスイーツをいただけるということで最近人気のお店だそうです。私はほうじ茶パフェ(図4)をいただきました。ほうじ茶の香ばしさと控えめな甘さのバランスが良く、これもまたあっという間にいただいてしまいました。楽しい時が過ぎるのは本当に早いものですが、これにて医療センターに移動し解散となりました。

以上、わずか30時間ほどの旅でしたが、同じ屋根の下で寝て、同じ釜の飯を食い、同じ体験を共有することで研修医同士の結束が強まりました。この経験を日常業務に活かせるよう、研修医一同これからも研鑽を積んで参りたいと思います。



図1 バーベキュー



図2 スカイパークにて



図3 おすすめ弁当



図4 ほうじ茶パフェ

# 日ごろから大切に行っていること

ベッドコントロール担当 坂口 房子

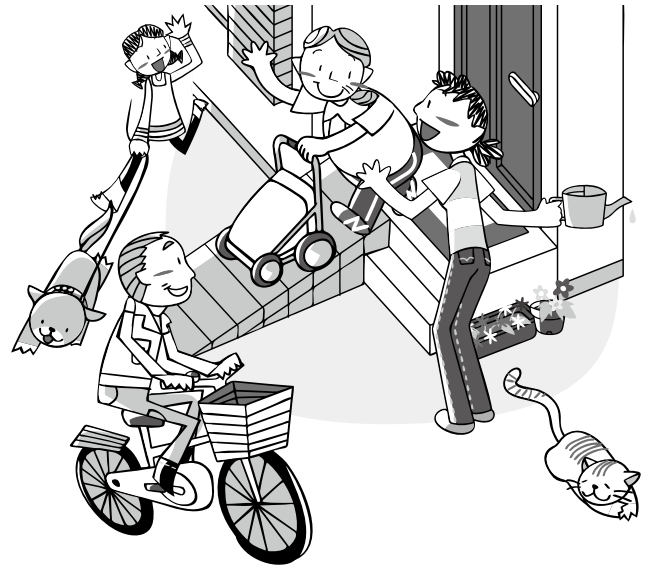
1995年に発生した阪神淡路大震災から20年、その後も1998年高知豪雨水害、2004年中越大震災、2011年東日本大震災、先日の東日本豪雨など、まだほかにも火山噴火や豪雨被害など多くの自然災害が発生しており、今度は自分が住む地域に起こるのではないかという不安が日々強くなっているのを実感しています。

私は今の家に1989年（平成元年）から住んでいます。引っ越ししてきて間もないころから『防災』に関係なく「近所付き合い」は大切にしてきており、基本的な、日頃の「あいさつ」や「気遣い」はもちろんのこと、毎年行っている10軒合同のバーベキュー大会、また特に親しくしている4軒での親睦旅行は何十年も欠かさず、ずっと続けています。そして、その場で最近よく話題に出るのが、災害時にどう助け合うか、老後もこの家に住み続けるためにはどう助け合うかといった内容です。いつも結論は出ませんが、お酒の力も借りながらワイワイガヤガヤ活発な意見が交わされています。

阪神淡路大震災では、倒壊した家屋の下から助けられた人の実に4分の3が「近所の人」によって救出されているとの情報を聞いたことがあります。東日本大震災でも「生死を分ける」瞬間には、近所の人に関わっている映像がテレビで数多く見受けられました。助け合う家族がその瞬間に一緒にいるとは限りません。自分の生活圏に住む人との「つながり」が、生死の境にある自分を救う場面もあると思います。震災などの緊急時にも関わらず、水一つもらいに行けないという関係では、生き抜く上で、かなり不利な環境といえるのではないのでしょうか。

また、ある会社が、首都圏居住者に対してWebアンケートを実施し、「人との繋がり」に関する『震災後の意識変化』について分析を行った結果をインターネットで見つけました。（調査期間：2011年9月2日～9月5日）

その結果、「住民同士の繋がり・コミュニティ」



については、9割以上の方が「大切だと思う」と回答し、そのうち約4割の方は「最近、大切だと思う意識が高まった」と回答していました。しかしながら、身近に住まう人と「希望するご近所付き合い」が実現できているかについては、5割以上の方が「充分に出来ていない」と回答しています。「適度な距離感を大切にしたい」という声が依然として多いものの、何かあった時に助け合える（実際に機能する）コミュニティとして、「日頃の挨拶」のほか、「お互いの家族構成の把握」、「連絡先の交換」など、「情報による繋がり」を希望する声があがっていました。

何もかもが便利になり、サービスの幅が広がった今、近所付き合いがなくても生活はできるものです。支障がなく、なんらトラブルもないと「本当に必要？」と疑問に感じますが、何かあったときに助け合える関係を築いているというその状態は、災害時だけでなく、今後の老後生活に安心感を与えることは間違いないと思います。いつ起きるとも知れぬ大災害に、真剣に向き合うことは簡単にはできることではありませんが、今のうちに、自分の『防災』『減災』を考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

# 婦人科

婦人科 科長 木下 宏実

## はじめに

当院では婦人科・生殖医療科・産科と産婦人科が細分化されており、そのうち婦人科では女性の病気、たとえば、子宮がんや卵巣がんなどの悪性疾患や子宮筋腫や卵巣嚢腫、子宮脱、性感染症、月経異常や更年期障害など女性の一生を通じて経験する病気を担当しています。当然、患者さんは女性のみと言う（男性しか診療しない科はないので）独特(?)な診療科です。また、女性ホルモンの分泌や妊娠・出産などは限られた期間のみ可能なため、患者さんの年齢、結婚の有無、拳児希望有り無しなど非常にプライベートな事情で治療方針が変わる事が多いという科の特性があります。

## 卵巣がんの発生源について

婦人科がんのなかでも卵巣がんについて今回はお話しします。卵巣がんは早期発見が難しいがんで「サイレントキャンサー」とも言われ、症状が出るのがかなり遅くその分発見が遅れます。通常の子宮頸がん検診時に内診や超音波検査を1年毎に受けていたとしても必ずしも早期で発見される訳では残念ながらありません。「なんだがお腹が出てきた。太ったのかな?」「なんとなく下腹部に違和感がある。」「腹痛、臍部の痛みがある。」「食欲がでない、食べてもすぐに満腹感がある。」「トイレが

近い、トイレが出にくい。」などの症状が2-3週間ほぼ毎日のように認める方は一度内科でも婦人科でも良いので病院を受診してみてください。また未婚・未妊・未産、初潮が早く閉経が遅い。子宮内膜症の既往がある。家系の中に卵巣がん・乳がんの方が多い。動物性蛋白を大量摂取する。肥満などの方はなり易いとされていますが、逆に出産回数の多い女性や経口避妊薬（ピル）を常用している女性はなりにくいと言われています。

2014年から卵巣がんの取り扱いが変更となり、卵巣がん・卵管がん・腹膜がんが一連のがんとして取り扱われる事になりました。図1のように卵巣がんと一口に言っても組織型には様々なタイプがありますが、その内の35%程度を占める漿液性腺がんの起源が卵管がんではと提唱されています。すなわち、従来卵巣の漿液性腺癌と考えられていた腫瘍は本質的には「卵管がんの骨盤腔への広がり的一部分」と言われています。卵管采の腺上皮細胞に遺伝子変異が起こりこの細胞が卵管で増殖・がん化したり、卵巣表面や腹膜表面に剥がれ落ちてがん化すること、あるいは、がん化した細胞が剥がれ落ちて接着することにより、それぞれ卵管がん、卵巣がん、腹膜がんが発生するという仮説が提唱されています。そのため、当院では数年前から良性疾患で開腹もしくは腹腔鏡下に子宮を摘出

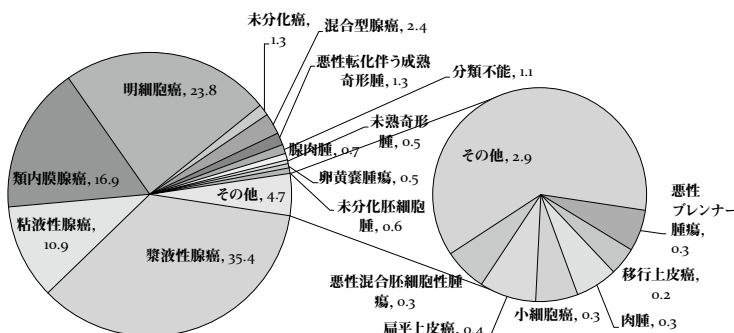


図1: 卵巣がんの組織型 (2012年度日産婦報告から抜粋)

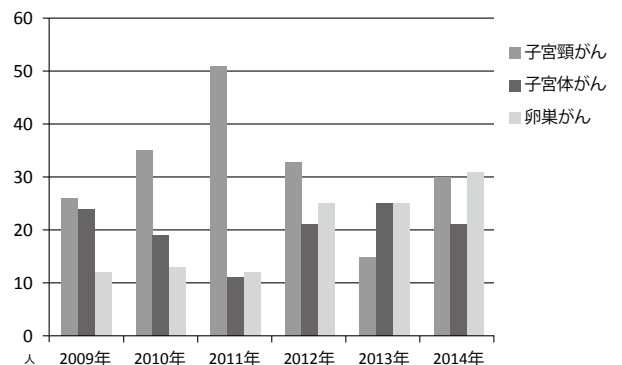


図2: 高知医療センターにおけるがん登録症例の推移

※: 子宮頸がんは上皮癌を含める



される方に予防的卵管切除術を行っています。また約25%程度を占める明細胞腺がんと言われる組織型の卵巣がんでは子宮内膜症の合併が非常に多く、発生母地ではないかと言われています。45歳で4cm以上の子宮内膜症性卵巣嚢腫（チョコレート嚢腫）は積極的に手術を勧めています。

ここ最近では、遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）が話題になっています。アンジェリーナ・ジョリーが予防的乳房切除に続いて予防的卵巣切除を受けました。卵巣がんの家族歴があると3-10倍、HBOCの遺伝子変異があると8-60倍卵巣がんになり易いと言われており、予防的な卵巣摘出術が自費診療で日本でも行われ出してきています。しかし卵巣機能がまだ正常な年齢で卵巣摘出術を受けると動脈硬化などから健康寿命がかえって短くなるといった統計もあるため注意が必要です。

### 卵巣がんをとりまく治療の現状

卵巣がんの治療の主体は手術と抗がん剤治療になります。手術治療のみの初期の方はほんの一部で、ほとんどの方が抗がん剤治療を受けています。この5-6年で卵巣がんの適応ができた抗がん剤も増えてきたため治療の選択肢は一昔前からすると広がっています。最近では分子生物薬のペバシズマブ（商品名：アバスチン）が保険適応になったため標準治療に組み込まれて来ていますが、高血圧、腸管穿孔など特異な副作用もあるため症例ごとの検討が必要です。日本産科婦人科学会が2012年発行した資料によると2006年度に登録された卵

巣がんの5年生存率はⅠ期90.7%、Ⅱ期81.8%、Ⅲ期48.9%、Ⅳ期41%と2003年度のⅢ期41.5%、Ⅳ期25%と比較すると全国的に治療成績は上がってきていますが十分なレベルではありません。残念ながら再発し、長く治療を受けられている方も多い状況で早期発見・早期治療が求められます。

### さいごに

当院での子宮頸がん・体がん・卵巣がんの患者数を図2に示します。子宮頸がんが減って子宮体がん・卵巣がんがやはり増えてきています。2014年の婦人科手術は386件で、悪性腫瘍の関連手術件数は子宮頸部異形成も含めると135件ありました。腹腔鏡手術は104件でした。（近年では悪性疾患の腹腔鏡下手術も普及してきていますが、婦人科では子宮内膜癌のみが保険適応となっています。施設認定が必要なため残念なことに高知県では腹腔鏡下悪性腫瘍手術を受けることができません。）過多月経に対する子宮内膜焼灼術や子宮脱に対しての吊り上げ固定術など他病院では行っていない手術も積極的に取り入れ行っています。現在、婦人科所属医は2名ですが産科、生殖医療科と合わせると産婦人科医として合計10名が在籍してそれぞれの科を兼任しながら診察に当たっています。毎日いずれかの医師が婦人科外来を担当していますので、気軽に相談してください。婦人科は妊娠・分娩以外は受診しない方も多いですが、出来るだけかかりつけ医を見つけてうまく付き合い健康管理をして欲しいと考えています。

### 「がん相談支援センター」のご案内



高知医療センターでは、がんに関する情報提供、療養上の悩みや不安、医療費やその他のサービスの手續、またセカンドオピニオン、緩和ケアなどがんに関するご相談を受けることが

できるように「がん相談支援センター」を設置しています。

ご相談は無料です。当センターの患者さんやご家族の他、地域のみなさまどなたでもご利用できます。（秘密は厳守いたします）

**相談時間** 月～金曜日 9:00～16:00  
（祝日、年末年始を除く）

- 相談方法**
- 面談相談：まごころ窓口、相談室での相談
  - 電話相談：088-837-3863（直通）
  - F A X：088-837-6778
  - E-mail：gann\_connsult@khsc.or.jp

※混み合っている場合には、お待ちいただくか、予約をして後日おいでいただくこととなりますので、ご了承ください。  
※がん相談は治療方針を決定するところではありません。

「がん」に関する  
さまざまな悩みを  
一緒に考えて  
いきたいと思えます。  
お気軽にご相談ください。

# 薬と食品の飲み合わせ

薬 剤 局 津 野 佐 恵 子

薬と食品の間には、避けるべき飲み合わせがあるというのをご存じですか？薬と食品には含まれる成分の相性が悪い場合があります。薬と食品には食べ合わせ・飲み合わせが悪いものがあり、そのリスクを知らずに同時に服用してしまうと逆に健康を害する場合があります。よく知られている、薬と食品の相互作用についてご紹介します。

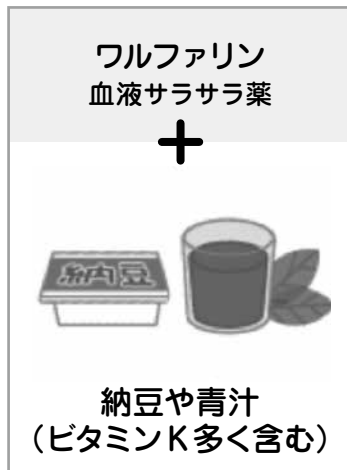
## \* グレープフルーツジュース

グレープフルーツの果肉に含まれるある種の成分が、肝臓での薬物代謝を阻害して、薬物の血中濃度を上昇させてしまいます。例えば、一部の降圧剤では薬が効きすぎてしまい、血圧が下がりすぎたり、頭痛、めまいなどの症状を引き起こすことがあります。



## \* 納豆・クロレラ・青汁

納豆・クロレラ・青汁はビタミンKが大量に含まれています。血液が固まることを予防する薬（ワルファリン）は肝臓で、抗凝血効果、血栓形成の予防効果を示しますが、納豆・クロレラ・青汁を摂取すると、ワルファリンを服用している患者さんにおいては薬の効果を弱めてしまい、血液凝固が起こりやすくなります。



## \* 牛乳

牛乳は、抗菌薬を服用している人には要注意です。一部の抗菌薬で同時に牛乳を飲むと、牛乳に含まれているカルシウムと薬が結合し、薬の体内への吸収が減り、効果が弱まることがあります。薬の服用後、2時間程度牛乳の摂取を避ける様こころがけてください。



## \* アルコール

睡眠薬や抗うつ薬など中枢神経に作用する薬は、アルコールによって薬の効き目が強く出すぎてふらつきや眠気が続きすぎることがあります。



ここで紹介した飲み合わせは、ごく一部の情報です。飲み合わせの程度も避けるべき組み合わせや、時間をずらせばかまわないものまで色々あります。また、それぞれの食品は健康管理に必要なものですので、こわがりすぎて食べないことはかえってマイナス面も起きてきます。薬を薬局で受け取る時に薬剤師から説明がありますので疑問点やご自身に合わせた方法を一緒に考えましょう。



# 「8階さわやかフロア」の 食事支援と栄養管理について

栄養局 十萬 敬子

さわやかフロアは、整形外科と救命救急科、歯科口腔外科、消化器外科があります。どの診療科においても、食事の細かい対応が多いことが特徴です。利き腕の骨折でお箸が使えないときや腰痛、脊髄の損傷などで起き上がれないときには、一口の大きさの食材をくしに刺し、横になったまま食べられる食事を提供します。また、口の中の腫瘍や外傷などで食事が摂れないときは、軟らかい食材を刻んだり、ペーストにするなど食べやすい形態に変更します。食事から十分に栄養が摂れない場合は、鼻から胃のほうに栄養チューブを挿入して、経腸栄養剤で必要な栄養を摂ることがあります。

今回は、食道がん治療時の食事対応と栄養管理について紹介します。高知県は、2012年国立がん研究センターがん死亡データ調査によると、食道がん死亡率が第1位になっています。飲酒や喫煙は食道がんのリスクと強い関連があるといわれていますが、2012年総務省の家計調査「飲酒費用ランキング」では高知県が第1位となっており、アルコール消費量が高いことと、2013年厚生労働省の国民生活基礎調査「喫煙率の都道府県別」では高知県が第16位となっていることから、アルコールと喫煙が食道がんの発症に大きく影響していることが窺えます。

食道がんでは、食道の狭窄症状が起ると食物や水分が飲み込みづらくなり、食事量が減り体重が減少することがあります。当院のデータでは、初診時すでに体重が減少している患者さんが多いことが分かっています。手術や抗がん剤・放射線治療をするうえで栄養管理は大変重要ですので、入院時には普段の食事内容や食べる量、食事の形態について細かい聞き取りを行います。入院中は、喫食調査から摂取栄養量を算出し、栄養量が不足しているときには栄養強化食品を提供します。特に抗がん剤治療では、開始から1週間以内（特に2～3日目）に食欲低下がみられます。食欲低下につながる副作用として、嘔気や嘔吐、粘膜障害（口

内炎、下痢）、血液毒性、腎機能の障害などがあげられますので、全身状態を注意してみるようにします。嘔気や嘔吐により一度に食事が食べられないときには、いつでも調子の良いときに食べられるように、パンやウエハース、ジュースなどを提供します。また、口内炎があるときは、炎症した箇所食べ物に触れても痛くないように、香辛料や柑橘類、酢の物など刺激のある食材や調味料を除き、軟らかい食事に変更します。下痢の症状があるときは、冷たいものを避け、消化のよい食事を提供します。このような食事の対応をしても、平均3日間の食事量が必要栄養量の5割以下になった場合には、今までにも何度か紹介をしました「ぼっち食」を提供し、嗜好面の対応を行います。

患者さん個々の食事面での多種多様な対応は、各フロアに常駐した管理栄養士が患者さんの病状を、すぐに把握できる環境であるからこそできるのではないかと思います。今後も患者さんの症状に合わせた食事と、栄養状態の維持・改善に向けた栄養管理を行い、治療の一翼を担える管理栄養士でありたいと考えています。

参考資料：2012年国立がん研究センターがん対策情報センター「人口動態統計によるがん死亡データ」全国都道府県別より





# ドナルド・マクドナルド・ ハウスこうちからの お便り

## 「もう大丈夫!」の感動

7年前、胸に腫瘍ができ、肺に水が溜まり、救急ヘリで搬送され何カ月間も入院した小学生の男の子。まだ小さい兄弟がいる家族が離ればなれで生活していた中、こうちハウスを利用していただいていたお母さんが寄せて下さったメッセージには…。

我が家は、4人の男の子に恵まれ、平和で幸せな生活を送っていました。8月半ばより長男が体調を崩し始め、9月、再度病院に行き検査したところ、胸に握り拳大の腫瘍のようなものがあり、片肺に多量の水が溜って呼吸不全をおこしていると告げられ、ヘリコプターで高知医療センターに運ばれてきました。

当日、看護師さんがこうちハウスに連れて行ってくださり、そこで、初めてハウスを案内していただきました。

こうちハウスが病院に近いのはとてもありがたい事でした。長い時間息子のそばにいられたし、食事制限がない時は、好きなものを料理して温かいうちに持って行ってあげることができました。

また、いつも花が活けられていて、季節を感じることもできました。利用される方も親しくなり、1人での寂しさを一時忘れさせていただいたし、勇気もたくさんいただきました。病院の個室にいと、言葉を忘れてしまいそうで、「おかえりなさい」のひと言に涙が出そうになる時もありました。

ハウスに関わっている全ての方に感謝の気持ちでいっぱいです。

先日、高知医療センターでの診察後、ふたりでこうちハウスに立ち寄り下さり、「先生に、もう大丈夫!とってもらいました」と報告に来て下さいました。当時小学6年生だった患者さんは大学1年生になり、クラブ活動も頑張っているようで、日焼けしてたくましくなっていました。7年前はチェックイン書類も書くことができないくらい動揺していたお母さん。定期検診の度にひとつずつ安心の気持ちを積み重ねていたことと思います。この日のふたりの笑顔は最高に輝いていて、「もう大丈夫!」の言葉は何よりうれしい報告でした。



ドナルド・マクドナルド・ハウスは、病気のお子さんと、そのご家族のための第2のわが家。お子さんの治療に付き添うご家族のための滞在施設です。

- ・利用の条件は？  
20歳未満のお子さんが入院や通院のときに利用できます
- ・誰が利用できるの？  
患者さんに付添う家族ならどなたでも  
保護者と一緒なら患者さん本人やその兄弟も
- ・指定の病院は？  
高知医療センターはもちろん、他の病院も可能です
- ・診療科は？  
小児科に限らずどの診療科でも
- ・利用料金は？  
1人1日1,000円(別途リネン代216円)  
患者さん本人と未就学児は無料です



■お申し込み・お問合せ先

**ドナルド・マクドナルド・ハウス こうち**

〒781-0111高知県 高知市 池953-10

Tel:088-837-3650 (9:00-20:00)

e-mail dmh\_kochi@yahoo.co.jp

http://www.dmhcj.or.jp

# FUJITSU 富士通株式会社

高知支店

TEL:088-823-2680

皆様こんにちは。富士通株式会社です。

弊社は、電子カルテシステムを中心とする統合情報システム「IIMS」の導入・保守サポートを担当させていただいております。

2005年3月の開院から稼働した「IIMS」は、2013年3月に全面更新され2代目の「IIMS」として現在稼働しております。

大きな作業時はどうしてもシステムの停止が必要となり、職員の皆さまにはご不便をおかけするケースもございますが、業務の中心的なシステムとしてより使いやすい・役に立つを目指して日々サポートに努めております。

高知医療センターさまでは、パソコンで電子カルテシステムを使った業務があたり前のスタイルとなっておりますが、個人ではスマートフォンやタブレットといったスマートデバイスが生活に密着しつつあります。弊社では次世代の電子カルテはこのようなスマートデバイスも活用した新たな業務スタイルにつながるような製品開発を行っております。

次の3代目「IIMS」に向けて、皆さまの業務が更に効率化され、患者さんへのサービス向上につながるような提案を今後も行なって参る所存です。

高知医療センターさまには、保守サポートメン

バーとして、2階オペレータールームへ弊社のメンバーも常駐させていただいております。日頃のお問い合わせから、ご意見・ご要望含めまして、気軽にお声がけいただければと存じます。

最後に、弊社の高知県内での取り組みを簡単にご紹介させていただきます。

医療分野としては、高知医療センターさまをはじめとする多くの病院・クリニック・介護施設の皆さまへのシステム導入・保守サポートを行っております。その他業種として、自治体、消防関係、大学、小中高、金融機関、その他民間企業でのシステム導入も担当させていただいております。

また、中土佐町・高知県との「環境先進企業との協働の森づくり事業」パートナーズ協定（※1）や、高知県との「観光分野や地産外商分野などの産業活性化を通じた新たな市場形成」を目指したパートナーズ協定（※2）を締結するなど、高知の地域貢献を目指した活動も行っております。

これからも高知医療センターさまのパートナーとなるべく頑張ってお参りますので、引き続きよろしくお願いたします。



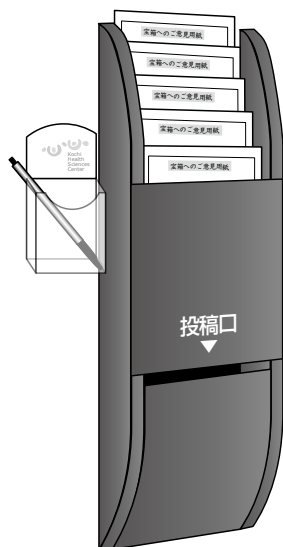
(※1)  
「協働の森づくり事業」におけるパートナーズ協定  
<http://pr.fujitsu.com/jp/news/2007/10/22-1.html> (現在も協定更新中)

(※2)  
「観光分野や地産外商分野などの産業活性化を通じた新たな市場形成」  
を目指したパートナーズ協定  
<http://pr.fujitsu.com/jp/news/2014/07/22-1.html>



# 宝箱

## ～患者さんの声と回答のご紹介～



高知医療センターは、患者さんのご意見は宝物であると考え、各フロアにご意見をいただく宝箱を設置しています。

患者さんに安心、安全、快適に診療を受けていただけるよう、日々、努力を続けておりますので、気づかれた点は、いいこと、悪いこと、いずれも結構ですので、できるだけ具体的にお教えください。

いただきましたご意見やご要望に対しては、職員全員で共有、また真摯に対応させていただき、さらなる医療サービスと医療の質の向上に活かしていきたいと考えています。

### 患者さんの声

11階ラウンジで学生が利用することに驚きました。眺めの良い所でくつろぎたいと言う患者さんもいるはず。入院している者にとって病室から離れて話がしたいと言うので上に行ってみてびっくりしました。点滴を受けている人が何人か来ましたが学生が座っているため帰っていました。私達が行ったときにも1つしか席は空いていませんでした。県立大の学生かどうか分かりません。勉強するのも良いですが病院なので考えて欲しいです。患者さんが主人公の病院なのだから。

### 回答内容

ご意見ありがとうございます。

11階のラウンジやレストランは広く一般の方々にご利用いただいております、使用される方について特別な条件は設けておりません。

しかし、センター内のさまざまな施設は患者さん優先でご利用いただくべきだと考えています。

当センターでは、包括的連携協定を締結した高知県立大学の学生をはじめ、広く医療関係者を募った研修会や講習会を開催していますので、その参加者にはオリエンテーションなどの機会をとらえて、患者さんに対する配慮など、医療人・社会人として携えるべきマナーについても協議ならびに注意喚起をしていきたいと考えています。

## お知らせ

総合周産期  
母子医療センターより

## 当院でお産を希望される妊婦さん、ご家族の皆さまへ

### ① 分娩受け入れ制限緩和のお知らせ

平成26年8月の時点で、厳しい分娩受け入れ制限を決定し、ホームページ上でお知らせいたしました。その後、産科病床およびNICU、GCU病床の増床が完了し運用を開始しております。当院が主にハイリスクの妊婦さんたちを診させていただく病院であることには変わりないのですが、今後は初産、経産に関わらず、多くの皆さまのニーズに応えるべくできるだけ対応を致しますので、どうぞ遠慮なくご相談ください。

### ② 診療体制の変更

これまで外来で診療を担当した医師が入院後も主治医として妊婦さんを診させていただく主治医制をとっていましたが、本年4月から外来診察医が所属するグループの医師が入院診療にあたる担当医制（グループ診療）に移行しておりますのでどうかご了承ください。

平成27年6月  
高知医療センター  
産科長兼総合周産期母子医療センター長  
林 和俊



# 外来診察予定表

平成27年10月1日～

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
総合診療科	午前	上村 由樹 澤田 努	上村 由樹 吉村 彰人	石川 忠則 伊東 秀樹	石川 忠則 吉村 彰人	石川 忠則 澤田 努
	午後	石川 忠則 澤田 努	上村 由樹 吉村 彰人	上村 由樹 澤田 努	石井 隆之 吉村 彰人 〈禁煙〉 医師交代※1	石川 忠則 上村 由樹
緩和ケア内科	午前	原 一平	原 一平	原 一平	原 一平	原 一平
	午後					

※1 10月8日、10月22日

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
消化器内科	午前	山田 高義 根来 裕二	森下 佐織	山田 高義	森田 雅範 山崎 美樹	石川 紋子
	午後			西原 利治		
放射線療法科	午前	西岡 明人	西岡 明人	西岡 明人	森田 荘二郎	西岡 明人
腫瘍内科	午前	島田 安博	〈消化器内科〉 根来 裕二	島田 安博 〈消化器内科〉 根来 裕二	島田 安博	島田 安博 〈消化器内科〉 根来 裕二
	午後		〈消化器内科〉 根来 裕二	島田 安博 〈消化器内科〉 根来 裕二	島田 安博	
ペインクリニック科	午前	青野 寛	青野 寛 穴山 玲子	青野 寛 穴山 玲子	青野 寛 穴山 玲子	青野 寛 穴山 玲子
	午後	青野 寛		青野 寛	〈漢方外来〉 青野 寛	青野 寛
消化器外科・ 一般外科	午前	志摩 泰生 寺石 文則 福井 康雄	西岡 豊 尾崎 和秀	福井 康雄 志摩 泰生 古北 由仁	中村 敏夫 岡林 雄大 住吉 辰朗	渋谷 祐一 上月 章史
	午後	志摩 泰生 齋坂 雄一	中村 敏夫 徳丸 哲平	尾崎 和秀 藤原 聡史	西岡 豊 岡林 雄大 寺石 文則 伊達 慶一	大石 一行 森川 達也
乳腺・ 甲状腺外科	午前	高島 大典				高島 大典 大石 一行
	午後	高島 大典		大石 一行		高島 大典
移植外科	午前		渋谷 祐一	渋谷 祐一		

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
循環器内科	午前	尾原 義和 津田 由紀 〈不整脈〉 山本 克人	西本 美香 高木 航	山本 克人 福岡 陽子	宮地 剛	細木 信吾 古川 敦子
	午後	〈虚血外来〉※2 尾原 義和	〈検診精査〉※2 山本 克人	〈ペースメーカー〉 医師交代※6 〈検診精査〉※2 山本 克人	宮地 剛 山本 克人	細木 信吾※4 〈ペースメーカー〉 医師交代※6
心臓血管外科	午前	籾 厚	岡部 学 三宅 陽一郎 〈下肢静脈瘤〉 籾 厚	大上 賢祐	田中 哲文	
	午後		岡部 学			
呼吸器内科	午前	浦田 知之 尾崎 領彦	浦田 知之	中島 猛 尾崎 領彦	寺澤 優代	浦田 知之 中島 猛
	午後		中島 猛※4			
呼吸器外科	午前		岡本 卓 張 性洙 中野 貴之		岡本 卓 張 性洙 中野 貴之	
	午後		岡本 卓 中野 貴之		張 性洙	

※2 紹介患者さんのみ

※4 再診のみ

※6 第5週休診

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
血液内科・ 輸血科	午前	町田 拓哉	今井 利	浦田 知宏	今井 利 飛田 春那	町田 拓哉 岡 聡司
	午後			菅野 尚		
糖尿病・ 内分泌内科	午前	菅野 尚※2	菅野 尚		菅野 尚	深田 順一※4
	午後					
神経内科	午前		丸吉 夏英			奥宮 清人※3
	午後					丸吉 夏英
脳神経外科	午前	福田 真紀 太田 剛史				森本 雅徳 岡田 憲二
	午後			松岡 賢樹 政平 訓貴		森本 雅徳 岡田 憲二

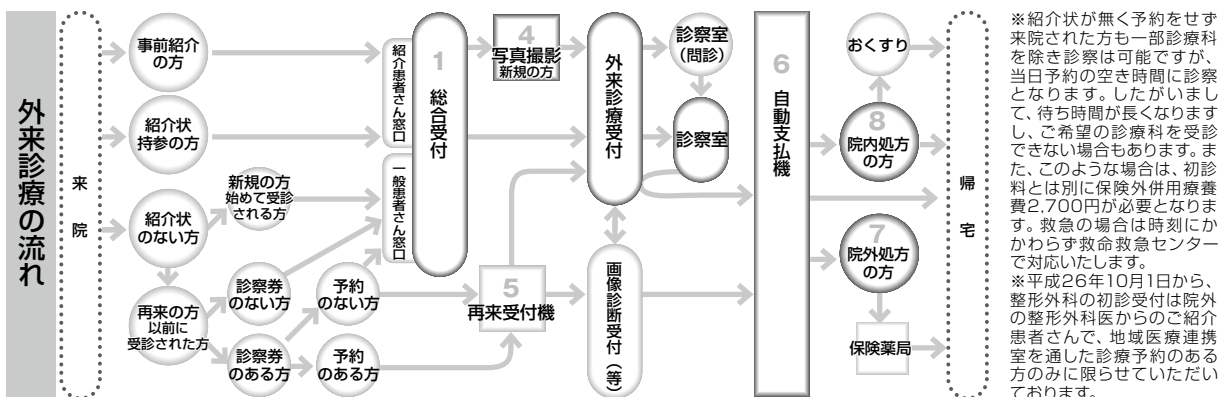
※2 紹介患者さんのみ ※3 10月9日、10月16日のみ診察 ※4 再診のみ

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
精神科	午前	<児童精神科> 泉本 雄司※4	医師交代※12 <児童精神科> 吉岡 知子※4	山下 元司	吉本 啓一郎※11 <児童精神科> 泉本 雄司※4	医師交代※7 <児童精神科> 吉岡 知子※4
	午後	山下 元司※4 <児童精神科> 泉本 雄司※5	<児童精神科> 吉岡 知子	下寺 信次	山下 元司※4 <児童精神科> 泉本 雄司	<児童精神科> 吉岡 知子※5

※4 再診のみ ※5 院内対診のみ  
※7 10/16、10/30 山下元司医師診察 ※11 第5週は休診  
※12 10/6、10/20 高村祥吾医師診察、10/13、10/27 五十嵐 徹医師診察

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
腎臓内科・ 膠原病科	午前		土山 芳徳		土山 芳徳 出原 悠子	瀧上 慶一
	午後	瀧上 慶一				
泌尿器科	午前	小野 憲昭 神原 太樹	小野 憲昭 新 良治 神原 太樹		神原 太樹 新 良治 前原 貴典	小野 憲昭 新 良治 前原 貴典
	午後					

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
整形外科	午前	大森 貴夫	時岡 孝光	多田 圭太郎 <骨軟部腫瘍> 沼本 邦彦	林 隆宏 山本 次郎 <整形新患外来> 医師交代	沼本 邦彦 井上 智雄
	午後			栢元 佑大郎 <脊椎> 時岡 孝光	<骨折> 田村 竜	田所 佑都
形成外科	午前	五石 圭一	原田 浩史	毛山 剛	五石 圭一	原田 浩史
	午後				毛山 剛	原田 浩史
皮膚科	午前	高野 浩章 中須賀 彩香	高野 浩章 中須賀 彩香	高野 浩章 中須賀 彩香	高野 浩章 中須賀 彩香	高野 浩章 中須賀 彩香
	午後			<光線治療> 高野 浩章		





診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
眼科	午前	大庭 啓介 福島 敦樹	大庭 啓介 〈斜視・弱視〉 市川 理恵※2	大庭 啓介 林 勇樹	大庭 啓介	大庭 啓介 〈斜視・弱視〉 市川 理恵※2
	午後					
耳鼻咽喉科	午前	小桜 謙一 土井 彰		田村 耕三 小桜 謙一 福本 晶		田村 耕三 小桜 謙一 土井 彰
	午後					福本 晶
歯科口腔外科	午前	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾 清水 基之	立本 行宏 原 慎吾 板敷 康隆 清水 基之	立石 善久 原 慎吾 板敷 康隆	立本 行宏 立石 善久 板敷 康隆 清水 基之	嶋本 浩道※8 医師交代
		〈障害者歯科〉 福留 麗実	〈障害者歯科〉 福留 麗実	〈障害者歯科〉 福留 麗実	〈障害者歯科〉 福留 麗実	〈障害者歯科〉 鈴木 康男※10 福留 麗実
	午後	板敷 康隆 立石 善久 原 慎吾 清水 基之	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾 板敷 康隆	医師交代 〈障害者歯科〉 福留 麗実 〈お口の悩み・口腔腫瘍・ インプラント〉 立本 行宏※9	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾 清水 基之 三次 正春	医師交代 〈障害者歯科〉 鈴木 康男※10 福留 麗実
		〈障害者歯科〉 福留 麗実	〈障害者歯科〉 福留 麗実			

※2 紹介患者さんのみ ※8 第2週、第4週のみ ※9 第4週のみ ※10 第3週は休診の時あり

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
婦人科	午前	木下 宏実 脇川 晃子	山本 寄人	林 和俊	木下 宏実※4 南 晋	松本 光弘 山本 寄人
	午後	小松 淳子	上野 晃子 〈婦人科・リンパ浮腫〉 山本 寄人		森田 聡美 〈女性総合〉 木下 宏実	
生殖医療科	午前		南 晋	小松 淳子		
	午後			上野 晃子		
産科	午前	林 和俊 〈胎児心臓超音波〉 永井 立平	脇川 晃子 〈ハイリスク〉 永井 立平	松本 光弘 上野 晃子	永井 立平 林 和俊 〈ハイリスク〉	小松 淳子 森田 聡美
	午後	〈ハイリスク〉 松本 光弘	木下 宏実		山本 寄人 〈胎児心臓超音波〉 永井 立平	南 晋
小児科	午前	西内 律雄 〈小児発達〉 中田 裕生※13 〈小児循環器〉 三宅 陽一郎	西内 律雄 〈小児循環器〉 今城 沙都	吉川 清志 〈小児発達〉 丸山 秀彦	西内 律雄 金澤 亜錦 〈小児循環器〉 今城 沙都	中田 裕生 〈内分泌・腎臓〉 宮澤 真理※11
		丸山 秀彦 〈内分泌・腎臓〉 宮澤 真理 〈小児循環器〉 今城 沙都	所谷 知穂 〈発達〉 金澤 亜錦	中田 裕生 〈慢性疾患〉 吉川 清志	宮澤 真理 〈小児発達〉 中田 裕生 〈小児循環器〉 今城 沙都 〈小児神経〉 所谷 知穂	金澤 亜錦 〈小児神経〉 所谷 知穂 〈血液・腫瘍〉 西内 律雄
	午後	〈予防接種外来〉 瀧上 智帆	〈乳児検診〉 瀧上 智帆	〈予防接種外来〉 大浦 奈生子	〈予防接種外来〉 萩野 紘平	
小児外科	午前			佐々木 潔		
	午後	佐々木 潔		佐々木 潔		

※4 再診のみ ※11 第5週は休診 ※13 予約外来のみ

外来診療時間  
午前8時30分から午前12時  
午後1時から午後4時30分  
(土・日・祝日休診)

原則予約制です。予約外の方は当日来院時に診療予約をおこなってください。  
電話での予約は、「かかりつけ医」からの申し込みのみ受け付けています。  
問い合わせ先：高知医療センター  
高知市池2125-1 TEL:(代)088-837-3000 FAX:(代)088-837-6766

お知らせ

# 分娩介助料の改定について



高知医療センターは、県内唯一の総合周産期母子医療センターとして、多数のハイリスク妊娠の分娩を扱い、高度な周産期医療を提供し、県全域からの母体緊急搬送、紹介に対応しています。

このたび、他県の総合周産期母子医療センターなどの状況等を踏まえて、平成27年10月1日から、下記のとおり分娩介助料が改定になりましたので、お知らせします。

今後とも、当センターといたしましては、周産期医療産科部門の要としての機能を維持、発展させ、さらなる周産期医療の充実につなげていきたいと考えていますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。



10月1日より  
変わりました!!

	～平成27年9月30日	改訂後
時間内	130,000円	160,000円
時間外	150,000円	184,000円

※上記の料金には、産科医療補償制度に係る保険金相当額を含みます。

## 特殊詐欺ご注意ください!!



「医療費等を返還しますので口座番号を教えてください」や「ATMに行ってください」など、高知医療センターを名乗り電話がかかってくる事例が発生しています。

当院では、お電話で、直接口座番号をお伺いすることやATMの操作をお願いすることはありません。

不審なお電話がかかってきた場合には、最寄の警察署、または高知医療センターまでご連絡ください。



## 自転車活動日誌



一般画像撮影科 貞廣 恭兵

医療センター労働組合で自転車同好会を発足し、グルメライドやイベント参加などの活動をしています。ほんの一部ですが活動紹介をしたいと思えます。9月現在、メンバーは医師、看護師、コメディカル、職員を含んだ男性10人、女性7人で構成しています。しっかり走りたい人はロングライド、ゆったり走りたい人はショートライドという様に、自分に合った活動に参加できるようになっています。

## ◎ 2015年8月2日 土佐センチュリーライド◎

土佐さめうらから633美の里、木の香を經由して1周する、少しハードな真夏のイベントに男女合わせて10人参加してきました。坂道はありますが、信号もなく、車通りも少ないので走りやすさ抜群です。みんな無事に完走することができました。



## ◎ 2015年8月23日 メジカライド◎

宇佐のしおかぜ公園から大正市場へメジカを食べに行こうというグルメライドです。残念ながら台風の影響でメジカは食べられませんでした。目的の一つの風工房では美味しいスイーツを食べることができました。



ここからは私個人の活動の紹介をしていきます。

## ○ 2015年3月23日 しまなみ海道○

サイクリングの聖地とも言われているしまなみ海道ですが、ほんとに景色も道路環境も素晴らしいの一言です。レンタルサイクルも充実しているので、手ぶらで行っても大丈夫ですし、程よい間隔で道の駅があり休憩がてらに地元の名物も食べられます。同好会の今後のイベントとしてぜひ行ってみたい場所です。



## ○ 2014年9月19日 京都嵐山○

昨年の夏、自転車で京都観光をしてきました。嵐山から始まり、京都御苑、清水寺と回って行きました。車と違い渋滞もなく、駐車場の混雑もないのでなかなかスムーズでした。京都のように狭いところに観光地が密集しているところでは自転車観光は適していると感じました。



運動不足を解消する為に始めた自転車ですが、今ではどっぷり嵌まってしまいました。美味しいランチを食べに行っても健康的な体になってしまう自転車、ぜひ始めてみませんか？





## さんご 珊瑚の海の記憶

まごころ窓口 宇井 泰之

### ◆◆ 珊瑚の海のザ・ハンターズ ◆◆

ザッザカザッザカギッギー ザッザカギーッ  
イセエビ達がやって来る。長い触角振り上げて何十匹もが一行縦隊で海底を行進して来るのだ。私は先回りして岩陰で待つ。先頭の一匹が角を曲がって目の前に！ ムンズとつかんで腰の袋に投入。案の定、後ろの奴らも気付かずに次々角を曲がって来るのをポイポイと袋の中へ。もう笑いが止まらない・・・で、目が覚める。これはダイバーをしていた父から聞かせてもらった話なのだろうか、元ネタ不明のまま繰り返してよく見る夢です。

実家の裏はみかん山、前庭は小さな道を挟んでそのまま砂利の浜、磯へ続いている。本州最南端の潮岬が緑の姿を長く伸ばして外洋の荒波を遮り、黒潮が流れ込む暖かいプールのような湾が目の前にある。様々な種類の珊瑚が群生し色鮮やかな熱帯魚が群れています。父は珊瑚採りのダイバーで、昭和30年代後半から40年代にかけて観光地の土産物屋にテーブル珊瑚を卸していました。母が小舟の上からコンプレッサーで空気を送り、宇宙飛行士のようなヘルメット・防水服を着た父が海底を歩き回って珊瑚を採るといったものでした。

夏になると私達子供はトタン板と醤油を持って毎日泳ぎに行きました。子供が潜れる深さでバイ貝（高知のキリアイ・チャンバラ貝）が採れたのでトタン板の上で壺焼きです。珊瑚は至る所があり、小さな石の上にも生えました。かわいい奴（直径10cm位のまん丸いテーブル珊瑚）を石ごと持って帰り、今となってはあり得ない遊びですが・・・

ホースの水圧で生きている部分を飛ばして真っ白な飾り物にしていました。夜には祖母も含めた家族で小舟を海に出しました。クエは住み家を定める魚ですが、海底を歩き回る父は昼間にクエと顔を合わせ、隠れ家と魚の大きさを下見していましたので、行く度に1m～2mの大物を2、3本釣り上げていました。

何事も趣味で始めたかと思うとアッという間にプロ並みになる恐ろしく器用な父は絵も上手でしたが、私が小学高学年の頃、突然造園業者に転身して日本庭園を造るようになりました。

その後、珊瑚の海には海中公園ができましたが、今の館長は私の兄です。大の釣り好きだった兄は水産大学に進み、海中公園の飼育員になりました。釣り具の「がまかつ」のテスターを何十年もやっているちょっと知られた釣り名人でもあります。この人は趣味から仕事まで魚一筋。

私達の遊んだ珊瑚の海は10年前に120種類もの珊瑚の多様性がある世界最北端のサンゴ礁として、ラムサール条約で保護される海（釧路湿原や尾瀬もそうです。）になってしまいました。誇らしいんですけど残念なような・・・もう手が出せない。

### ◆◆ アウトドア かな？ ◆◆

昨年から白いキャンピングカーが当院の職員駐車場に出入りするのを見かけた職員さんも多いかと思いますが、あれは私が20年乗っている愛車。

或る朝、目覚めると自分の知らない不思議な世界に居るといふのをやってあげたくて、まだ幼かっ

た子供達が眠っているうちにキャンピングカーに積み込み、夜の間にひたすら走り目的地へ。

「お父さん、ここどこ？」寝ぼけ眼で聞くのへ「ここはな、砂漠や。ラクダおるねえ。」大喜びの子供達が鳥取砂丘を駆けて行った。

準備しなくていい。帰らなくていい。この2つがキャンピングカー最大の魅力。宿の予約はいらないので気の向いた時が出発の時。当てが無くてもぶらっと出かけます。旅先が気に入れば、そのまま居ればいい、急いで日常に帰ることもない。

突然何かに急に凝り、そこそこやるが何年か経つと他に興味に移るので、これが趣味です得意ですと言えるものはありません。キャンピングカーは一時期凝ったときの遺産ですが、すっかり生活の一部になり、通勤はもちろん飲み会があれば車中泊、海に行っても車内で鍋、スーパーの駐車場で鍋をすとなお便利。これではインドアだな。

キャンピングカーの所有者だと知られると大概は「アウトドアが趣味ですか？」と尋ねられるので、「ええ、まあ。」と返す私、キレが悪い。



キャンピングカー

### ◆◆ 83歳は現役ハンター ◆◆

7月末に申本の兄から電話「母のがんが肝臓に転移した。手術も化学療法も嫌だとわがままを言う。会いに来い。」というものでした。昨年手術した大腸がんが転移したらしい。8月に2泊3日で帰郷した。夕方近くに着いた実家では庭にバーベキューのセットが！母を見舞い枕元で静かに昔話をするのではなかったのか (-\_-;) 聞くとがんの進行がとても遅いと主治医の説明を受けてきたらしい。母は脅かされて損したと毒づいている。

2日目の朝、ついておいでと先に立ちズンズン母がみかん山を登って行く。最近腹に肉が付いた私がフウフウ追いかけしていると、恐怖は突然に訪れ

た。ギャーッお猿がぶら下がっている。みかん畑の竹ザオにお猿(成仏されてます)がブーラブラ。カラスくらいなら何ともないが、お猿は霊長類・・・本当に怖いです。他の猿も怖くて畑に近づけないだろう。セミの幼虫を狙ってみかんの木の根を掘り返す猪、幹をかじる鹿、果実を食べる猿達と母は闘っているのだった。

山頂の畑に着くと「お前にこの畑をやろう。家を建てるよいい。」と言う。兄夫婦が畑の手入れをしないとご立腹らしいが、母さん高知から遠いよ。みかん畑を外れて山の中にも入って行く。子供の頃はワラビにゼンマイ、ヤマイモ、アケビ、母に連れられてよく採りに行った。それからサルナシ(和製ミニキウイです)も。山は昔と変わらない。

帰省中の2日間、母は明るく活発で観光地へ買い物へと滅多に帰らない息子を引っ張りまわした。シャイで控えめな性格だった母がホームセンターでは「もっと毒性の強い農薬があるはずだ。」と農協職員に食い下がっている。お猿をやっつけるつもりだ。随分おしゃべりになったと自分でも言うが、83歳にしてまだ進化しているらしい。

帰高する日の夕暮、ハマアザミが増えたと母が言うので浜に出る。室戸辺りでは出荷するため採り尽くしてしまったと聞くが、ここではトゲトゲの緑の葉をいっぱいに広げている。葉の下は細いゴボウが固い砂利に深く伸びている。掘るとゴボウが少し採れ、昔は貴重な夕食のおかずだった。

公務員の私は、好きなことを仕事にした父や兄とは随分と違う生き方をして来たけれど、遊びが生計の足しになっているような、食べ物の調達を楽しみながらやるような田舎暮らしが、私にとっても原点なのだなあと思う。

母に見送られて実家を後にした。見舞いに来たのに、なんだか励まされたみたいで、ありがとう。



みかん畑から海が見える(お母さんに抱かれているのが筆者)

## 院内行事

### ●平成 27 年度第 1 回 高知医療センター 地域がん診療連携拠点病院 公開講座



7月25日(土)、梶原町 ゆすはら・夢・未来館 大ホールにて、当院 消化器外科・一般外科医長 寺石文則、婦人科医長 山本寄人、整形外科医長 沼本邦彦を講師とし、地域がん診療連携拠点病院 公開講座を開催しました。「大腸癌外科治療の最前線」「子宮頸がんについて」「軟部腫瘍いわゆる『しこり』について」をテーマとした講演で、たくさんの方々にご参加いただきました。

### ●よさこい踊り子隊来院

8月10日、11日、当院 憩いの広場にて、高知市役所、NTT 西日本高知支店、みさと幼稚園のよさこい踊り子隊がよさこい踊りを披露してくれました。



高知市役所



NTT 西日本 高知支店



みさと幼稚園

### ●ドクターヘリ見学会

須崎市の多ノ郷小学校4年生がドクヘリの見学に来てくれました。



Kochi  
Health  
Sciences  
Center

## こころ 第27号

高知県・高知市病院企業団立  
高知医療センター広報誌

〒781-8555  
高知市池 2125 番地 1 高知医療センター  
TEL 088-837-3000 FAX 088-837-6766

発行 平成 27 年 10 月 31 日  
発行者 吉川 清志  
題字 佐藤 光峰  
編集 高知医療センター広報委員会  
印刷 株式会社 高陽堂印刷